別記様式第３号

大阪府新生児聴覚検査体制整備事業計画変更承認申請書

　年　月　日

大　阪　府　知　事　様

所在地

名称

代表者　氏 名

　　年　月　日付け　　大阪府指令　第　号により補助金の交付の決定を受けた大阪府新生児聴覚検査体制整備事業を次のとおり変更したいので、承認されるよう関係書類を添えて申請します。

　１　計画変更の理由

　２　変更の内容

　３　提出書類

(1)所要額調書（別紙１－１）

(2)変更事業計画書（別紙１－２）

(3)その他、関係書類（変更機種の見積書の写し等）

別紙１－１

大阪府新生児聴覚検査体制整備事業費補助金所要額調書（変更所要額調書）

　年　月　日

申請者（補助事業者）名

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 対象経費の  支出予定額  （Ａ） | 寄附金その  他の収入額  （Ｂ） | 差引額（Ａ）－（Ｂ）  （Ｃ） | 基準額  （Ｄ） | 補助基本額  （Ｅ） | 補助率  （Ｆ） | 補助所要額  （Ｅ）×（Ｆ）  （Ｅ） |
| 新生児聴覚  検査体制  整備事業 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 1/2 | 円 |

（記入上の注意）

１　「補助基本額（Ｅ）」欄は、「差引額（Ｃ）」と「基準額（Ｄ）」とを比較して少ない方の額を記入すること。

２　「補助所要額（Ｇ）」欄は、「補助基本額（Ｅ）」に「補助率（Ｆ）」を乗じて得た額とすること。ただし、1、000円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとする。

３　変更所要額の場合は、変更前の計画を上段に括弧書きし、変更後の計画を下段に記載すること。

４　実績報告に用いる場合は、計画（変更があった場合は変更後の計画）を上段に括弧書きし、実績を下段に記載すること。

別紙１－２

大阪府新生児聴覚検査体制整備事業計画書（変更事業計画書、事業実績書）

　年　月　日

１　分娩取扱機関の名称及び所在地

　　名　称

　　所在地

２　機器整備の内容

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 品　　名 | 規　　格 | 金　額（円） | 設置場所 | 検査実施予定  回数（年間） |
|  |  |  |  |  |

（記入上の注意）

１　「規格」欄は、自動ＡＢＲ機器を記入すること。

２　「金額」欄は、別記様式１号別紙1-1の区分（Ａ）に記載される額と同額を記入すること。

３　「検査実施予定回数」欄は、次年度以降における年間の聴覚検査実施見込を記入すること。

４　変更事業計画書の場合は、変更前の計画を上段に括弧書きし、変更後の計画を下段に記載すること。

５　事業実績報告書の場合は、計画（変更があった場合は変更後の計画）を上段に括弧書きし、実績を下段に記載すること。